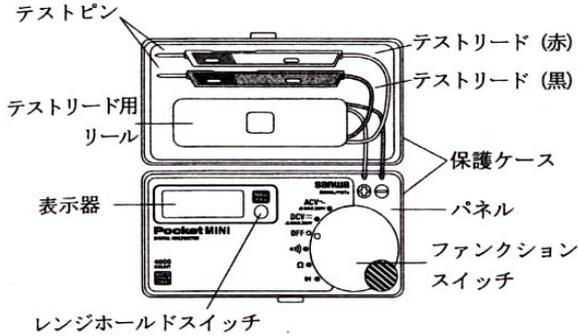


EA707D-23A (デジタルマルチメーター)

各部の名称

本体・テストリード



表示器



仕様

ここに掲載した製品の仕様や外観は改良等の理由により、予告無しに変更することがございますのでご了承下さい

一般仕様

- 動作方式: $\Delta \Sigma$ 方式
 表示: 最大 約4000カウント
 レンジ切替え: オート及びマニュアルレンジ切替式
 オーバー表示: "0.L"表示(DC/AC 500Vレンジは除く)
 極性: 自動切替え(マイナス入力時に-のみ表示)
 電池消耗表示: 約2.4V以下でバッテリーマーク(☹)が点灯または点滅
- サンプリングレート: 3回/秒
 交流検波方式: 平均値方式
 使用環境条件: 高度2000m以下、環境汚染度II
 動作温度: 5~40℃、湿度は下記の通りで、結露の無い事。
 5~31℃で80%RH(最大)、31~40℃では80%RHから50%RHへ直線的に減少
- 保存温湿度範囲: -10℃~50℃ 70%RH以下、結露のないこと(バッテリーを除く)
- 電源: LR44 アルカリ電池 2個
 オートパワーオフ: 電源投入後、約15分で電源OFF
 消費電力: 約5mW TYP. (DCVにて)
 寸法・重量: 115(H) x 57(W) x 18(D)mm・約85g
 付属品: 電池(本体内蔵)、取扱説明書

8-2 測定範囲および精度

精度保証範囲: 23℃±5℃ 80%RH以下 結露がないこと
 rdg(reading): 読取値, dgt(digit): 最終桁のカウント数

機能説明

- ファンクションスイッチ
このスイッチを回して電源のON/OFF及びファンクションの切り替え(ACV/DCV/☹/Ω/☉/☺)を選択します。
- 電池消耗表示
電池消耗時に表示器に☹マークが点灯します。
- オーバー表示
最大入力値以上の入力があると、OL表示になります。(DC/AC500Vレンジは除く)
- RANGE HOLD (レンジホールド)スイッチ
RENGE HOLDボタンを押すとマニュアルモードとなり、レンジが固定されます(表示器から'AUTO'が消えます)。マニュアルモードになるとこのボタンを押すたびにレンジが移動しますので、表示器の単位と小数点の位置を確認しながら適正レンジを選択して下さい。オートレンジに復帰させる場合はこのスイッチを1秒以上押して下さい(表示器に'AUTO'が点灯します)
- ☹/☺ではRENGE HOLDスイッチは動きません

測定方法

始業点検

警告

1. 使用前に必ず始業点検をすること。
2. 破損のある本体、テストリードは使用しないこと。
3. テストリードに断線がないことを確認すること。
4. 電池消耗表示が点灯したら電池交換すること。

*注: 表示器に何も表示が出ない場合は、電池の消耗が考えられます。

ファンクション	レンジ	精度	入力抵抗	備考
DCV=	400.0mV	±(0.7%rdg+3dgt)	100MΩ以上	
	4.000V	±(1.3%rdg+3dgt)	約1MΩ	
	40.00V		約10MΩ	
	400.0V			
	500V			
ACV~	4.000V	±(2.3%rdg+10dgt)	約1MΩ	*正弦波交流における精度保証 周波数範囲 40Hz~400Hz
	40.00V	±(2.3%rdg+5dgt)	約10MΩ	
	400.0V			
	500V			
	Ω			
4.000kΩ				
40.00kΩ				
400.0kΩ		±(5.0%rdg+5dgt)		
4.000MΩ				
40.00MΩ			±(10%rdg+5dgt)	
☉))		約10Ω~120Ω以下で発音		
		開放電圧: 約0.4V		
		開放電圧: 約1.5V		

注記: トランスや大電流路など強磁界の発生している近く、また無線機など強電界の発生している近くでは正常な測定ができない場合があります。

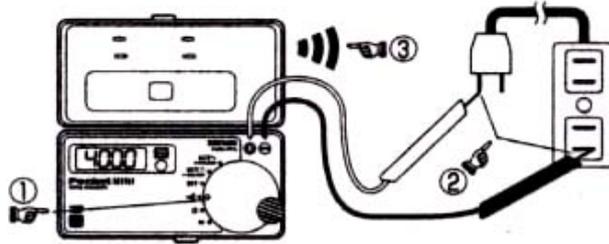
精度計算方式

例) 直流電圧測定 (DC[mV])
 表示値: 100.0[mV]
 レンジ精度: 400mVレンジ... ±(0.7%rdg+3dgt)
 誤差: ±(100.0mV±0.7+3[dgt]) = ±1.0[dgt]
 計算式: 100mV±(100.0mV±0.7rdg+3dgt)
 真値: 99.0[mV]~101.0[mV]の範囲
 ※400mVレンジにおける3[dgt]とは、0.3mVに相当します。

電気コードのチェック

①ファンクションスイッチを \bullet) に設定します。②テストピンを調べたいコードの両端にそれぞれ接触させます。(この場合、+は関係ないので赤・黒のどちらに接触しても構いません) ③ブザーが鳴れば(連続音)断線していないと判断します。

△ 警告：入力端子には電圧を絶対に加えないでください。



テーブルタップに電気がきているか?

①ファンクションスイッチを ACV \sim に設定します。②テストピンをテーブルタップの電極にそれぞれ接触させます。③表示器に表示されている値を読み取ります。

*約100Vを示していれば電気がきていると判断できます。

△ 警告：テストピンには絶対に手を触れないでください。

